

サーバ証明書の認証局（Amazon Trust Services）の確認方法

令和8年6月22日

国税庁

国税庁適格請求書発行事業者公表サイト（以下、「公表サイト」という。）では、セキュリティ強化のため、常時暗号化通信「TLS1.2」に対応しております。公表サイトを利用するためには、ご利用のブラウザに、ルート証明書として Amazon Trust Services が組み込まれていることが必要となります。

ご利用のブラウザに当該ルート証明書が組み込まれていない場合、「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。」などの警告が表示される場合がありますので、以下を参考にご確認ください。

なお、ご利用のバージョンによって表示内容や確認方法が異なる場合があります。

また、他の端末やブラウザ等での証明書の確認方法は各メーカーへお問合せください。

ご利用の端末から、当サイトが使用しているサーバ証明書の認証局が Amazon Trust Services であるかどうかを、以下の手順により確認することができます。

<Web ブラウザによる確認方法（Windows / macOS 共通）>

- 1 Web ブラウザ（Microsoft Edge、Google Chrome／Safari 等）で、以下のサイトにアクセスします。
[「Amazon Trust Services」のルート証明書（外部サイトが開きます。）](#)
- 2 ブラウザのアドレスバー左側に表示される鍵アイコンをクリックします。
- 3 表示されたメニューから「接続は保護されています」等の項目を選択します。
- 4 「証明書は有効です」または「証明書」をクリックします。
- 5 表示された証明書情報のうち、「証明書の階層（証明書パス）」または「発行者」を確認します。
- 6 証明書の最上位（ルート証明書）に「Amazon Root CA」と表示されていれば、Amazon Trust Services が利用されています。

以上